

AI経営で会社は甦る (文春e-book)



発売日: 2017年3月31日

出版: 文藝春秋

著者: 富山和彦

ページ: 182

PDF

AI革命で「産業構造」「稼ぐ仕組み」が激変する。  
企業再生の第一人者による「AI時代の経営論」。

## 【目次より】

はじめに AI時代の経営とは

技術的にすごいことと儲ることは違う  
L（ローカル）の風とS（シリアス）の風をつかめ  
WhatよりもWhen,How,Whoの勝負

### 第1章 これがAI革命の真相だ

デジタル革命が「バーチャルの世界」から「リアルの世界」へ  
「稼ぐ」構造が根こそぎ変わる  
産業革命の核心はAIの進化と「S（シリアス）の世界」  
大自動化革命ではタブーの少ない日本に勝機あり  
オープンイノベーションとブラックボックス化  
日本の自動車メーカーは生き残れるか

### 第2章 なぜ日本企業が有利なのか

ハードとソフトの融合が焦点に  
ハイブリッド経営システムを構築せよ  
モノづくり日本にチャンスあり  
ローカル型産業、中小企業にはもっと巨大なチャンス到来  
ターゲティング型の産業政策はもはや通用しない

### 第3章 日本企業がとるべき戦略

天才技術者を雇うには  
一国二制度で異質なものと共存する  
プロ経営者の改革がうまくいかない理由  
リアルキャピタルからヒューマンキャピタルへ  
産学連携で人を育てる

### 第4章 AI時代のリーダー像・働き方

分断される「Gの世界」と「Lの世界」  
真のグローバル人材を目指すには  
AI時代に残る仕事、なくなる仕事

おわりに 千載一遇のチャンスをつかめ

